

2014.06.08 英彦山のオオヤマレンゲ、ヒコサンヒメシャラ







08:02

ヤマボウシ(山法師) ミズキ科 落葉高木 別名:ヤマグワ(山桑) 別所駐車場



祭燈火護摩供  
三月三日 辰巳の辰 午後一時五十分  
十一月三日 天竺の辰 午後六時  
（高住神社）  
（高住神社境内）

大天狗の宮  
高住神社  
豊前坊  
昌全火全  
隆安  
運馬  
家牛鎮交  
祈願  
通安





アマドコロ(甘野老) ユリ科





キイロスツポントケ



キイロスツポントケ





ヒメレンゲ(姫蓮華)ベンケイソウ科





溶岩の壁

福岡県立田川高等学校





オオヤマレンゲ(大山蓮華)モクレン科 落葉低木





オオヤマレンゲ(大山蓮華)モクレン科 落葉低木





















25.5度C

10:45英彦山・北岳1192m







ベニドウダン(紅満天星) ツツジ科 落葉低木





ニガナ(苦菜)キク科



ヒコサンヒメシャラ(英彦山姫沙羅)  
ツバキ科 落葉高木





ヒコサンヒメシャラ(英彦山姫沙羅) ツバキ科  
花弁の一片がピンク色が特徴









ツクシヤブウツギ(筑紫籜空木) スイカズラ科





ツクシヤブウツギ(筑紫藪空木) スイカズラ科 落葉低木





ベニドウダン(紅満天星) ツツジ科 落葉低木





オオヤマレンゲ(大山蓮華)モクレン科 落葉低木





オオヤマレンゲ(大山蓮華)モクレン科 落葉低木





オオヤマレンゲ(大山蓮華)モクレン科 落葉低木



# 英彦山 野鳥の森 案内板



福岡県





ツクシタツナミソウ(筑紫立浪草) シソ科



觀察路

觀察路

野鳥觀察舎入口







九州自然歩道  
豊前坊 1.1km  
別所駐車場 1.8km



環境省



すぶってころんで  
山がなつそり

たぐひつゝとて山がひつそり

昭和四年十一月作

放浪の俳人種田山頭火が英彦山に登り、(ここ)、高住神社(豊前坊)への旧参道を越えた時の作とされている。

昭和四年十一月十五日、師と仰ぐ狭原井泉水宛書簡に「けさ早くからお山めぐりをしました。鬼神社、梵字ヶ岩、材木岩そして本社に参拝しました。頂上からの眺めはすばらしいもので大山小山層々と重なり合い……(略)……私の最も好きな景勝でありました。」とある。

平成十二年十一月

福岡県立田川農林高等学校

種田山頭火の句



すべつてころんで山がひっそり

昭和四年十一月作

放浪の俳人種田山頭火が英彦山に登り、ここ、高住神社（豊前坊）への旧参道を越えた時の作とされている。

昭和四年十一月十五日、師と仰ぐ荻原井泉水宛書簡に「けさ早くからお山めぐりをしました。鬼神社、梵字ヶ岩、材木岩そして本社に参拝しました。頂上からの眺めはすばらしいもので大山小山層々と重なり合い・・・（略）・・・私の最も好きな景勝でありました。」とある。

平成十二年十一月

福岡県立田川農林高等学校



# 参道

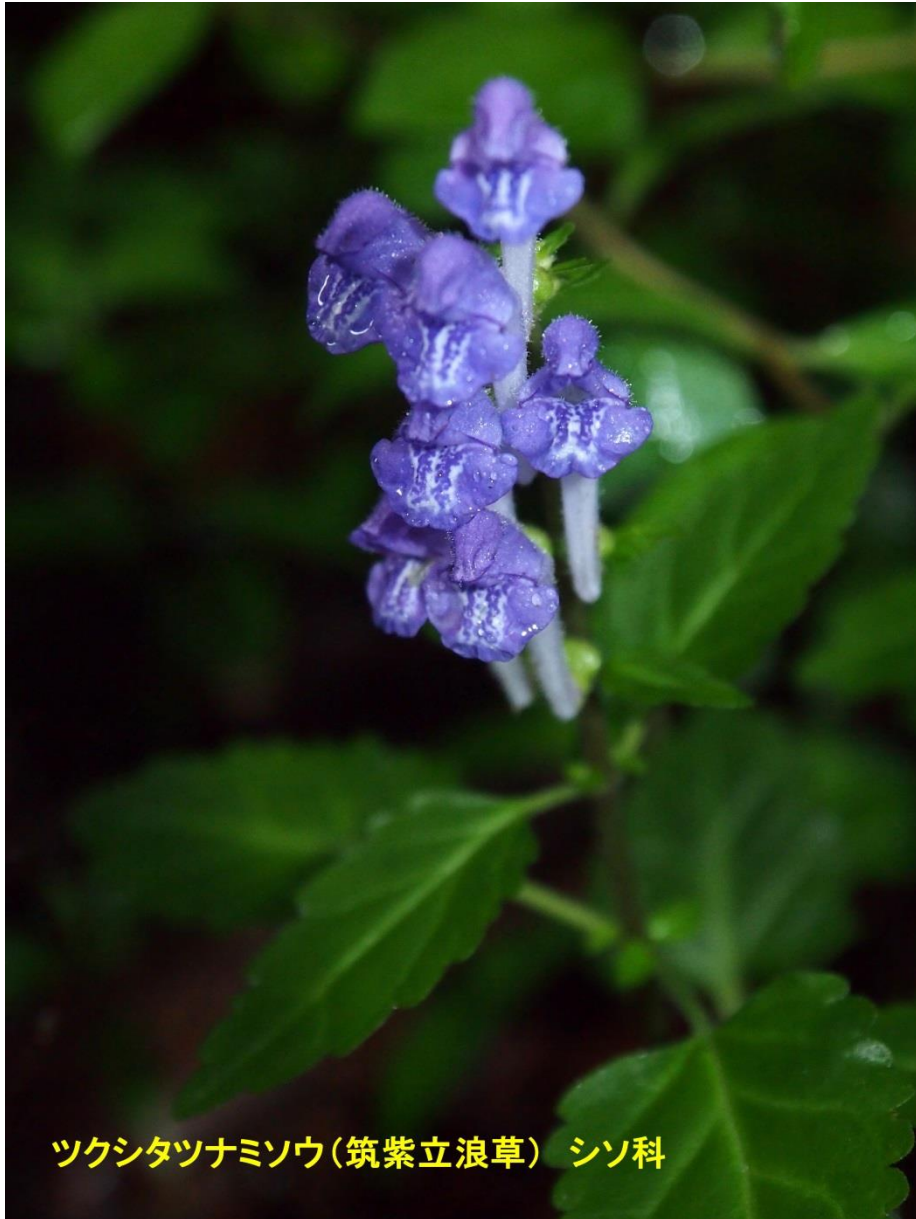
この石畳は英彦山へ峯入りの山伏の道であり、  
また耶馬溪へ従来 of 生活道でもありました。

細い道が山伏たちに踏み広げられ、石畳が敷  
かれたのですが、現在ではこの附近にだけ残って  
います。参道に沿った道路は天狗ラインと呼ばれ、  
大分県の耶馬溪へ通じています。



環境省・福岡県





ツクシタツナミソウ(筑紫立浪草) シソ科





# 高住神社

豊前坊ともいわれ、豊前豊後の開拓の祖先を祭っており、五穀豊作・牛馬安全・鎮火の神で名高い。継体天皇の時代に建立されたと伝えられ、謡曲「鞍馬」には豊前坊八天狗の名に加えられ、歌舞伎では毛谷村六助が境内で武術の修行をした話が演じられています。



環境省・福岡県